

スズキ、2025 年の鈴鹿 8 時間耐久ロードレースに 「チームスズキ CN チャレンジ」で参戦



2025 チームスズキ CN チャレンジ GSX-R1000R

スズキ株式会社は、8 月 1 日（金）から 3 日（日）に三重県鈴鹿サーキットで開催される「2025 FIM 世界耐久選手権"コカ・コーラ" 鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 46 回大会」に、昨年に引き続き「エクスペリメンタルクラス（実験的クラス）」で「チームスズキ CN チャレンジ」として参戦します。

スズキ社員で構成される「チームスズキ CN チャレンジ」は、より高いレベルで環境負荷低減の推進と走行性能向上の両立を図るために、昨年の 40%バイオ由来燃料に対し今年は 100%サステナブル燃料を使用し、そのほか様々なサステナブルアイテムを機能させるための車両開発を進め、パートナー企業様とともに、昨年の総合 8 位を超える成績を目指して挑戦します。

耐久レースの厳しい条件下での実走行を通じた環境性能技術の開発加速という昨年同様の目的を持ちながら、より高い目標を掲げて全社で取り組み、今後の製品への技術フィードバックにつなげていきます。

代表取締役社長 鈴木俊宏のコメント

「昨年の参戦は、我々にとって、全てにおいて新しい挑戦でしたが、ヨシムラジャパン様をはじめとする協力各社様のご尽力、ファンの皆様からの熱い応援を賜り、総合 8 位という結果につながりました。

今年も、当社のサステナビリティに関わる技術開発の一環として鈴鹿 8 耐に挑戦いたします。これは単に活動の継続を意味するだけでなく、より高い目標を設定し、多くの課題を克服することを目的としており、パートナー企業様と一体となった製品作りを通してより良い未来の実現につながると考えています。皆様のご声援をよろしくお願い申し上げます。」

去年はチームスズキ CN チャレンジとして、環境負荷低減を図りながら鈴鹿8耐という酷なレースを完走したことによって、内燃機関やモータースポーツの将来に向けて意義のある一歩を踏み出すことができました。

昨年の活動で明らかになった課題の克服とともに、本年はサステナブルアイテムの拡充を図り、
 更なるサステナビリティへの挑戦のための技術開発に取り組めます。CN＝カーボンニュートラル
 の枠を超えて広く環境負荷低減をテーマに鈴鹿 8 耐に挑戦いたします。応援をよろしくお願いし
 ます。

新開発エンジン、新開発空力部品を採用

燃料 : トタルエナジーズ Excellium Racing 100 (100% サステナブル※燃料)

タイヤ : ブリヂストン 再生資源・再生可能資源比率を向上したタイヤ

オイル : MOTUL バイオ由来ベースオイル

カウル : JHI 再生カーボン材(プリプレグ材)

フエンダー他　：　トラス　Bcomp®(天然亜麻纖維複合材料　非漂白品　使用範囲拡大)

前ブレーキ : サンスター技研 熱処理廃止鉄製ディスク、
サンスター技研/東海カーボン ローダストパッド

バッテリー : エリーパワー 車載 LFP バッテリー、ピット電源供給用蓄電池

マフラー : ヨシムラジャパン 環境配慮型チタン TranTixxii®-Eco 製サイレンサー

ユニフォーム : アールエスタイチ 100%再生生地ของทีมポロシャツ

※Excellium Racing 100 は、EU 公認の認証機関により適用されるマスバランスシステムに基づき認証された 100% サステナブルな製品です。

* 「Bcomp」は、「スイス Bcomp 社(Bcomp Ltd.)」の登録商標です。

*「TranTixxii」は、「日本製鉄株式会社」の登録商標です。

・チーム名 : チームスズキ CN チャレンジ

・テストライダー : 津田 拓也

・プロジェクトリーダー

兼チームディレクター　：　佐原 伸一

・テクニカルマネージャー : 田村 耕二

・クルーチーフ : 今野 岳

https://www1.suzuki.co.jp/motor/8tai/2025/news_20250328.html